



トヨタ ラクティス スバル トレジア

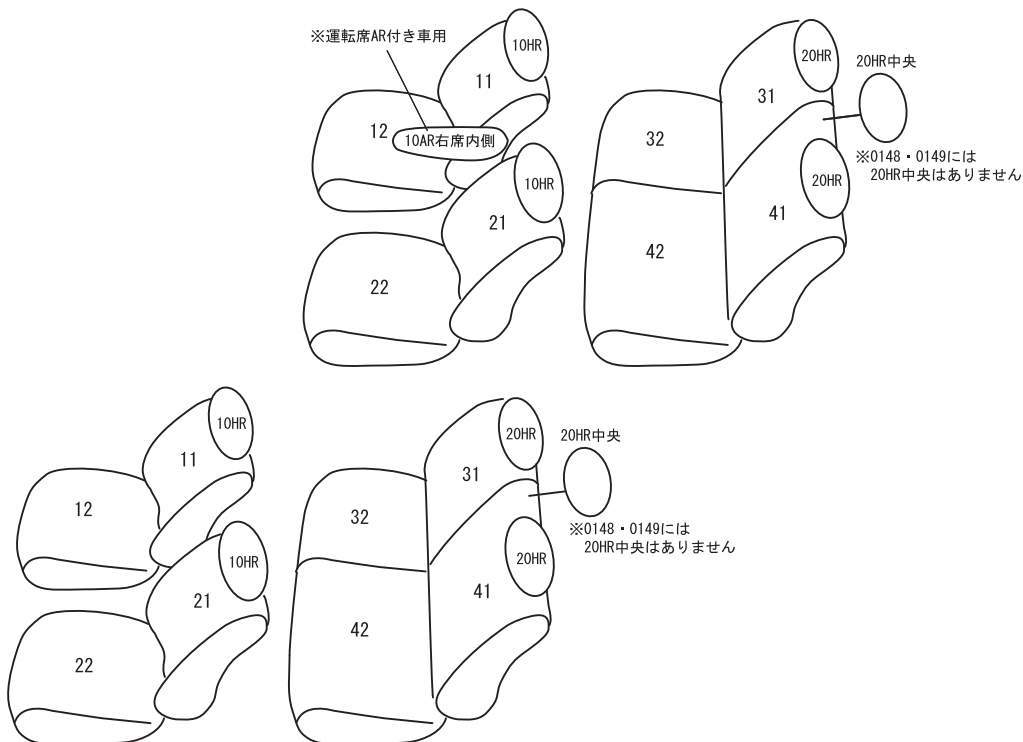
専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

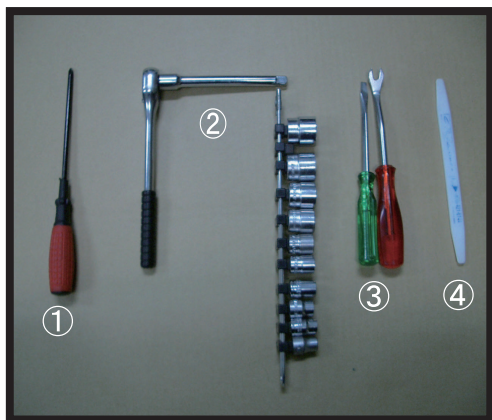
- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0148/0149/1080/1081

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①＋ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

＊この車種では、②の工具を使用
します。

＊この車種では、③の工具は使
用しません。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

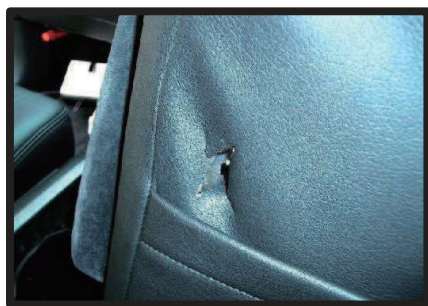
TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。

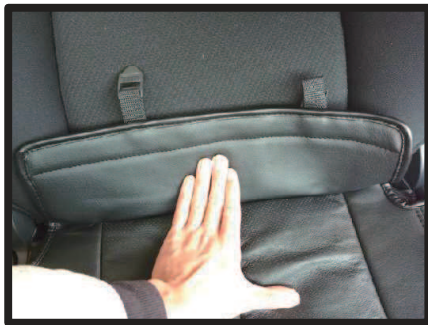


- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①始めにシート背面からシート裏に回っている生地を外します。生地はシート裏にゴムで金属部分に引っ掛け固定されていますので、ゴムを取り外し図のような状態にします。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行ってください。



②カバーの取り付けを始めます。カバーを裏返してシートのラインと合わせます。



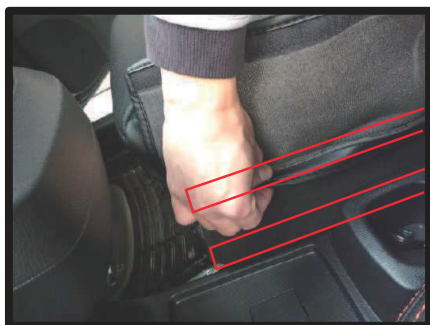
⑤入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



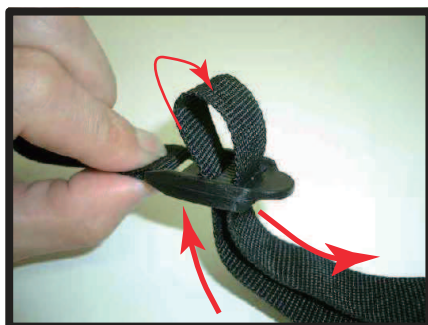
③シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。この際、シートベルトバックルを、カバーの加工穴に通してカバーをかぶせて下さい。



⑥シート外側側面のシートと土台のプラスチック部の隙間に、生地を入れ込みます。ヘラなどを使用すると作業が行いやすくなります



⑦カバー内側側面にはマジックテープが2本付いています。マジックテープを生地を伸ばしながら、直接シートに(図の赤枠部分)貼り付け固定します。

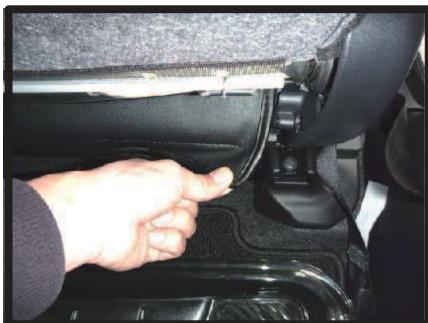


⑩ベルトの固定方法は、最初にベルトを図のように真ん中の穴に通し、次に右端の穴に通します。通したベルトを引くことでカバーの前後が締まり固定されます。

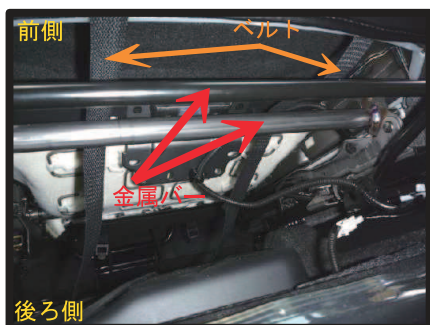
※ベルトは強く引きすぎると切れる恐れがありますので、ご注意ください。



⑧カバー内側側面は図のようになります。



⑪バックルの付いた生地をシートに直接固定します。



⑨カバー前方に付いているベルトをシート裏から金属バーなどの上を通して、シート背面から引き出します。ベルトは1ページの⑤で引き出した生地についているバックルと固定します。



⑫カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



①アームレスト付き車は始めにシートからアームレストを外します。アームレストは、まずプラスチックキャップを外します。指で外れない場合はヘラなどを使用下さい。



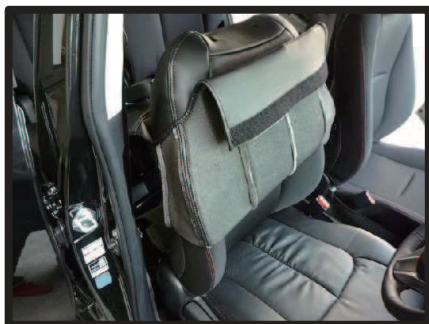
④カバーを左右均等に引き下げます。この際、1ページの①で外した生地はシート側にめくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



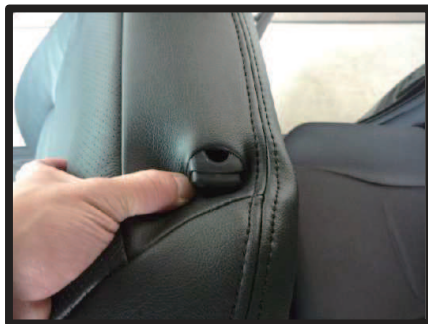
②プラスチックキャップを外すとボルトが見えますので、ラチェットレンチなどを使用してボルトを外します。ボルトを外すとアームレストが外れます。



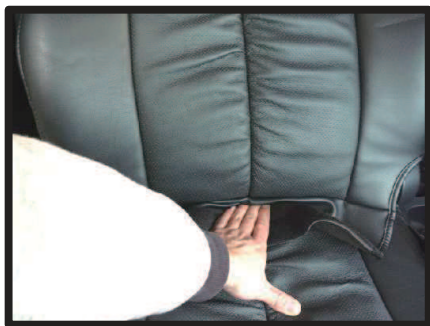
⑤カバーをシート全体にかぶせます。



③カバーを半分ぐらいまで裏返して、シートのラインに合わせながらかぶせます。シートの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。— 3 —



⑥ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。台座の片側のフチに、生地をしっかりと入れ込み生地の伸びを利用して台座を取り出します。



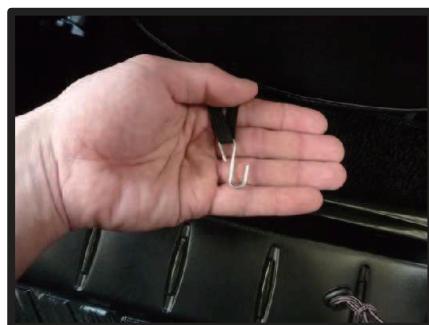
⑦背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑩⑧で引き出した生地と、カバー背面下をマジックテープで固定します。



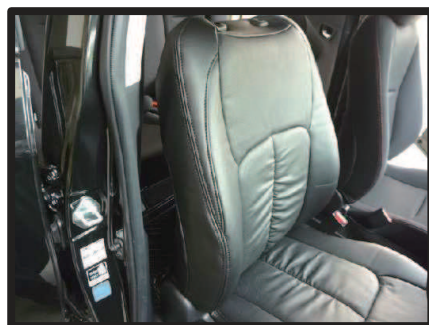
⑧入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑪カバー背面下に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



⑨図の①～③の順番に生地をなで下ろして、背もたれ中央下に寄った生地を、シート背面から⑧の生地を引き直して伸ばします。この作業を繰り返して、シートに密着させるようにカバーのシワを無くしていきます。



⑫カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面

※2列目は助手席側で取り付け説明をしています



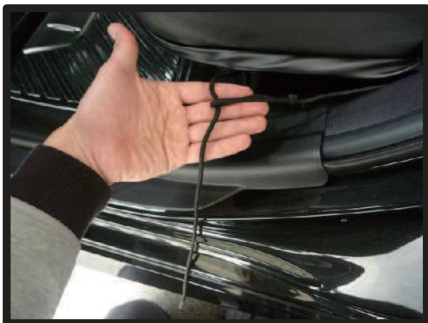
①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



④カバー両側面から出ているヒモを、シート裏を通して結び留めます。まず片方のヒモで図のように輪を作ります。



②シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑤もう片方のヒモをその輪に通します。通したヒモを引き、シートの下回りを絞り込んで結び留めます。
※ヒモは強く引きすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。

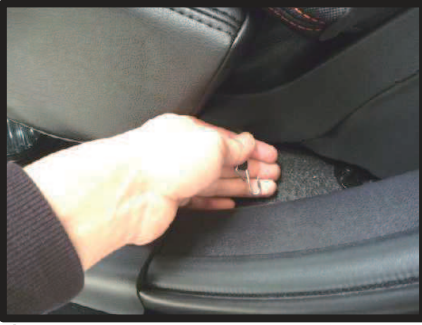


③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥③で入れ込んだ生地についているベルトを、シートの裏を通して前方から引き出します。カバー前方についているバックルと固定します。

2列目背もたれ



⑦カバー側面奥に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



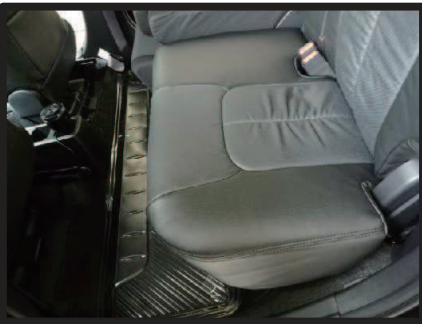
①最初にシート背面の図の部分、固定しているピンを真上に引き抜き外します。



⑧S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



②①部分をめくるとシートの表面と背面の生地がプラスチックのフックで固定されています。カギ状のプラスチックに、はまっている板状のプラスチックを矢印の方向へ外します。シート表皮の固定が外れた状態からカバーの取り付けを始めます。



⑨カバーのラインを整えて、2列目助手席側座面の完成です。運転席側はシートの形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

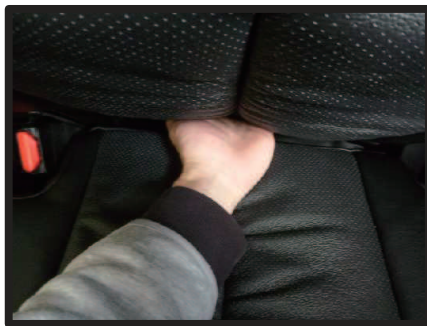


③カバー内側側面のファスナーを開けた状態で、シートにカバーをかぶせます。

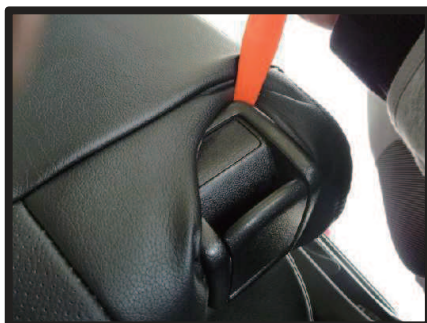
2列目背もたれ続き



④シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑦背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤リクライニングレバーのフチに生地を入れ込みます。隙間が狭いため、ヘラ等を使用して作業を行ってください。



⑧⑦で入れ込んだ生地を、シートを前に倒して引き出します。



⑥リクライニングレバー、ヘッドレストの台座を取り出した図です。



⑨引き出した生地には、6ページ②で外したプラスチックのフックと同じようなフックが付いています。このフックにシート本体の板状プラスチックを、6ページ②で、フックを外した逆の手順で固定します。



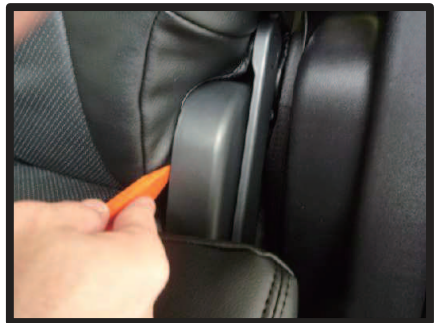
⑩フックを固定すると図のようになります。シート本体の生地同士で固定されていた場所が、シートの生地とカバーの生地で固定する形になります。



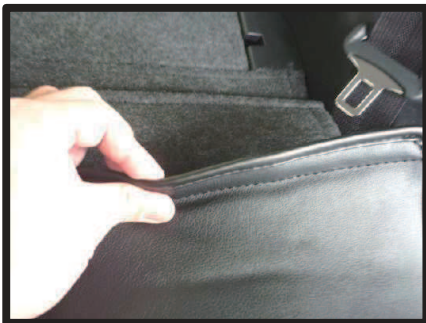
⑬シート背面は図のようになります。チャイルドシート固定用バーのプラスチック部にも、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



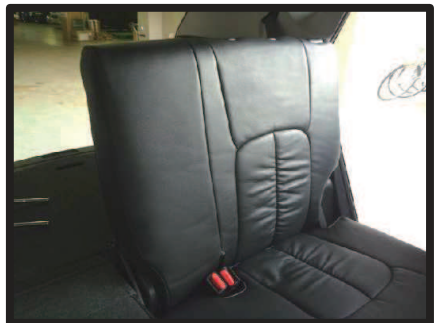
⑪カバー内側側面に付いているファスナーを閉じます。ファスナーは図の矢印のように生地を内へ寄せながら慎重に閉じて下さい。



⑭シートの付け根部分に生地を入れ込みます。

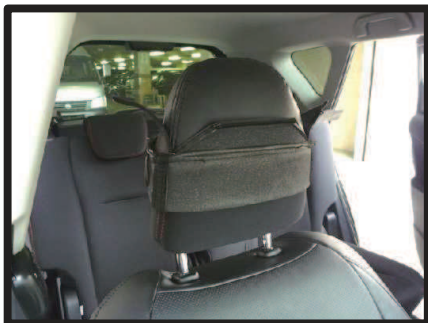


⑫6ページ①で外した部分を元に戻します。カバー背面に付いているマジックテープを、位置を合わせて直接シートに貼り付けて固定します。



⑮カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。運転席側はシートの形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

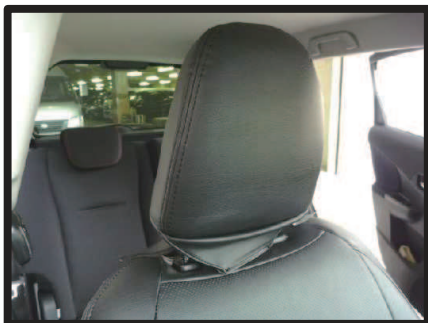
1 列目ヘッドレスト



①カバーを半分ほど裏返してかぶせませす。ヘッドレストの先端が張るぐらいまでしっかりとかぶせて下さい。



④フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み、固定します。



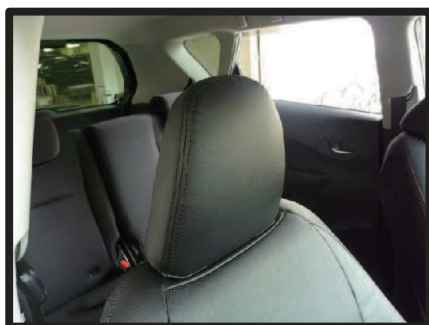
②ヘッドレストのラインからずれないように左右均等にカバーをかぶせませす。



⑤プラスチックフックを固定したヘッドレスト裏の写真です。



③ヘッドレストを背もたれから外してカバーをプラスチックのフックで固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに戻して、1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



- ① 2列目ヘッドレストは矢印の方向にカバーを下から上へとかぶせます。固定方法は1列目ヘッドレストと同様です。

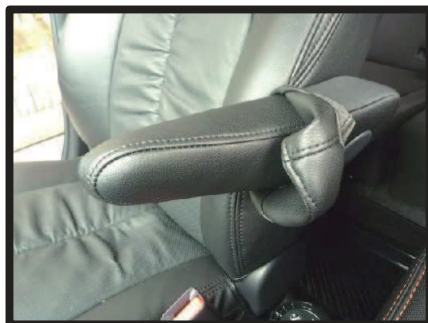


- ② プラスチックフックを固定したヘッドレスト裏の図です。



- ③ 2列目ヘッドレストの完成です。2列目センターヘッドレストが装備されている車は、形状は異なりますが同様の固定方法で取り付けを行います。

アームレスト

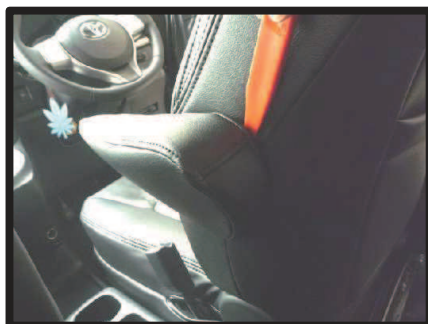


- ① カバー取り付け前にアームレストを背もたれに戻し、カバーに開いている穴からアームレストの先端を通して、アームレストの先端部分が張るまで、しっかりとかぶせます。



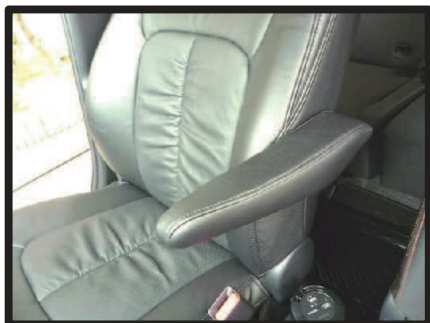
- ② アームレストの付け根部分を巻き込むように、カバーを矢印の方向へとかぶせていきます。

※この際、力を入れすぎると生地が破れる恐れがありますので、ご注意ください。



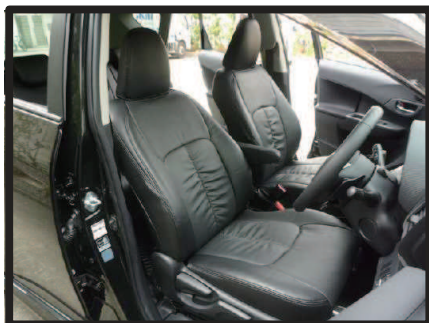
- ③ アームレスト全体にカバーをかぶせていく際、生地がかぶりにくい場合は、ヘラなどを使用して調整して下さい。

アームレスト続き



④カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。

完成図



1列目



2列目



2列目・センターヘッドレスト有り

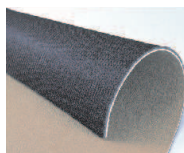


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

